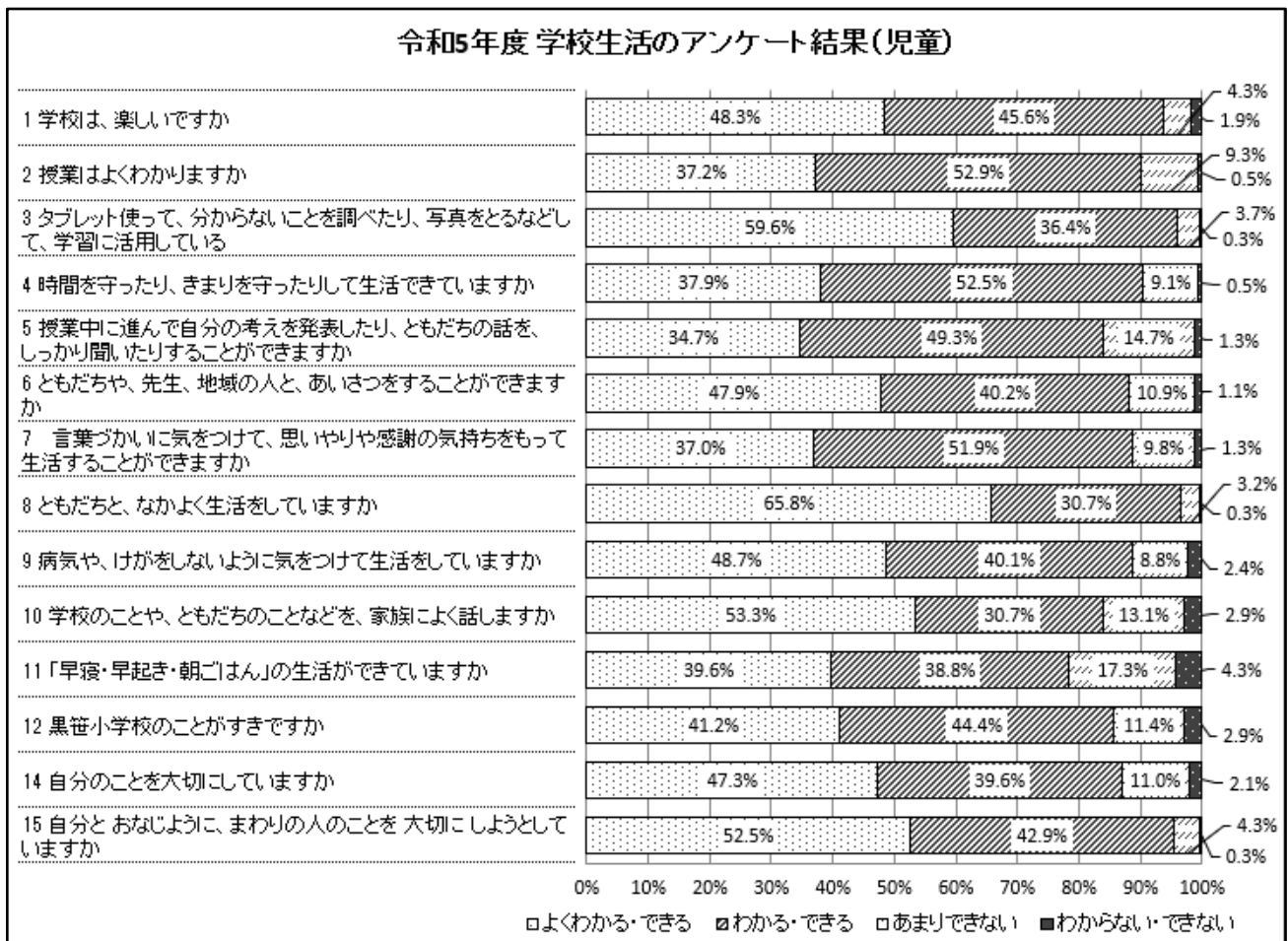


# 令和5年度学校評価アンケートの結果について

みよし市立黒笹小学校

学校評価アンケートは、本校の教育活動を振り返り、子どもたちの学習活動や生活習慣など家庭・地域との連携を一層深め、子どもたちがよりよい生活を送れるよう学校運営の改善と発展を目指すものです。次のとおり、今年度のアンケート結果をお知らせいたします。ご意見・ご感想については、いつでも学校にお寄せいただければ幸いです。

## 1 児童自己評価アンケートより



○「問1：学校は楽しい（93.9%）」「問8：友達と仲良く生活をしている（96.5%）」  
 「問15：自分と同じように周りの人のことを大切にしている（95.4%）」と答えている子どもが多い。

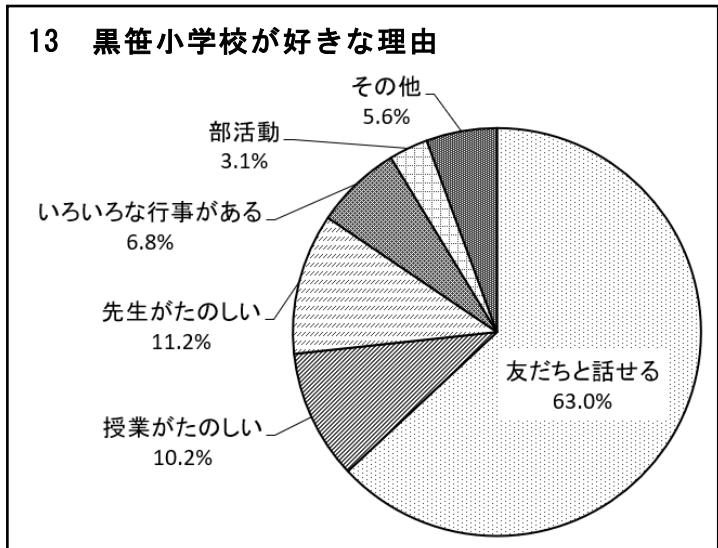
○学校が好きな理由は、「友達と話せる（63.0%）」と答えている子どもが多い。

子どもたちにとって、友達との関わりがとても大切なことだと分かります。

平成 28 年度から 3 年間、三好丘中学校区で人権教育の研究を進めました。現在もその取組を継続しています。全校が集まっての人権集会は行えなかったものの、6 月と 12 月に「にこにこウィーク」を設定しました。各委員会で工夫を凝らした取組やイベントを行ったり、学年ごとに「にこにこ道徳」や「にこにこの輪

(学年間交流)」を実践したりしました。こうした取組を積み重ねることで、自分と同じように周りの人のことを大切にしていると実感できる子が増えているのだと考えます。「にこにこウィーク」では、PTA 役員の皆様にもあいさつ運動にご協力いただき、子どもたちの自己有用感を高めるきっかけになったと考えます。

今後も、子どもたち同士の関わりを大切にしたい教育活動を進めてまいります。



### ○「問 3：タブレット端末を使って、分からないことを調べたり、写真を撮ったりして、学習に活用している（96.0%）」と答えている子どもが多い。

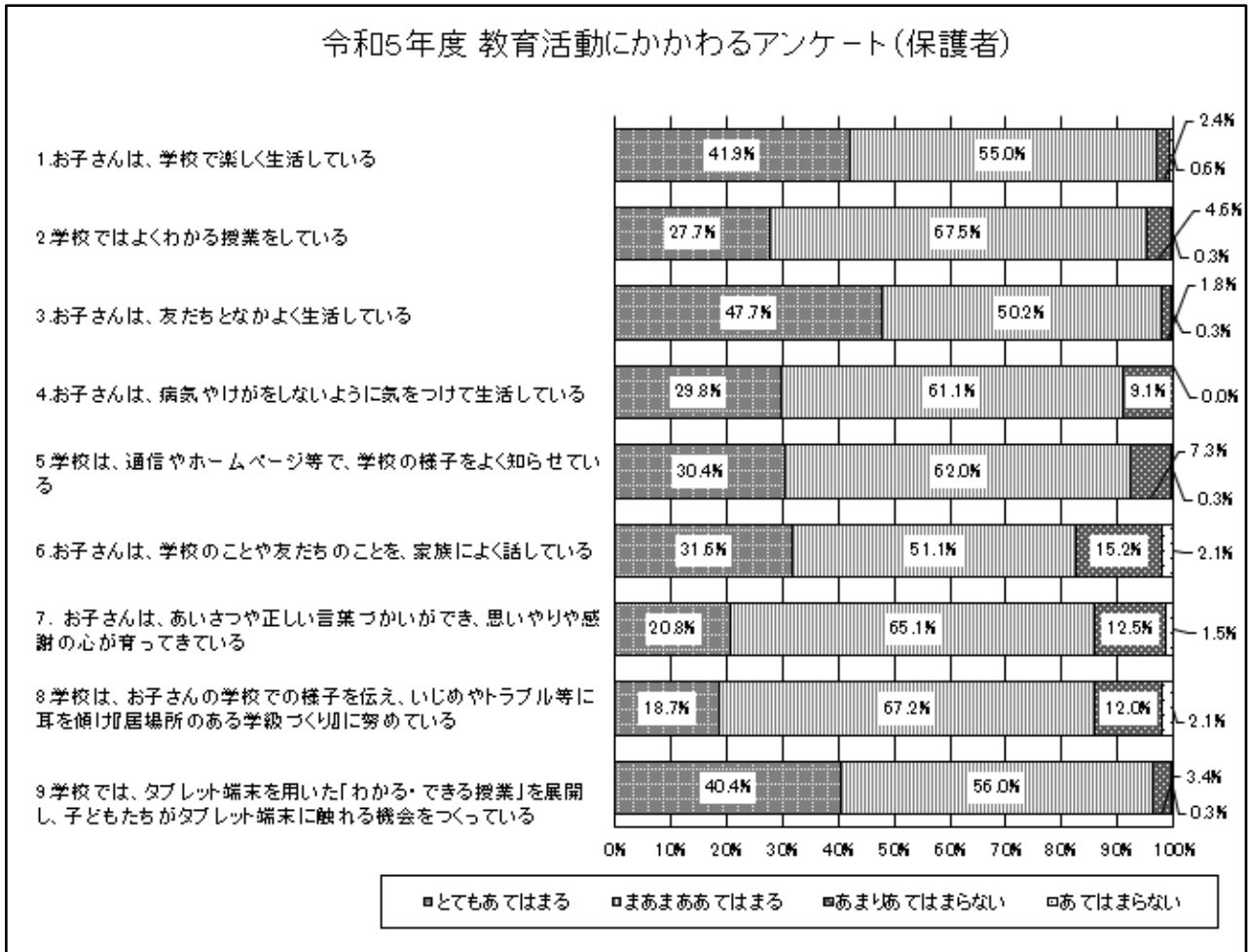
GIGA スクール構想の下、一人 1 台端末が整備され 3 年が経ちます。私たち教員の授業研修においても ICT 機器の活用を盛り込み、有効な活用法を模索しながら授業づくりを進めてきました。子どもたちも、学習の場でタブレット端末を活用する機会が増え、その便利さを理解したことで、このような結果につながったと考えます。今後も、タブレット端末の効果的な活用について研究を進め、個別最適な学びと、協働的な学びの実現に努めます。

### ▽「問 5：自分の考えを発表したり、友達の話をしっかり聞いたりすることができる」「問 10：学校のことや友達のことを家族によく話す」「問 11：早寝・早起き・朝ごはんの生活ができてい」に対しての子どもたちの評価は、他の項目に比べてやや低い。

一人一人の思いを大切に、聞き合い、考え合う中で、自らの思いを伝えることができる子どもを目指して日々の授業に取り組んでいますが、まだまだ十分ではありません。今後も、仲間の考えを自分と比べながらよく聞き、考えを再構築したり、意見を交わし合ったりすることで、互いに学び合うことができるよう研鑽してまいります。生活習慣の確立につきましては、ご家庭のご協力がなくては改善できません。「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に、学校でも指導してまいります。ご家庭でも引き続きのご協力をお願いいたします。

裏面もご覧ください。

## 2 保護者アンケートより



○どの問いに対しても、高い評価をいただいています。特に次の5つの項目に対しては、高い評価をいただいています。

問1 「お子さんは学校で楽しく生活している」(96.9%)

問2 「学校ではよく分かる授業をしている」(95.2%)

問3 「お子さんは友達と仲良く生活している」(97.9%)

問9 「学校では、タブレット端末を用いた『わかる・できる授業』を展開し、子どもたちがタブレット端末に触れる機会をつくっている」(96.4%)

学校が楽しい場所であるためには、家庭での働きかけがあってのことです。今後も、保護者の皆様のご協力をいただきながら、学校が子どもたちにとって楽しく友達と磨き合える場所であり、一人一人の居場所のある学級づくりを目指して取り組んでまいります。タブレット端末については、授業での活用場面が増えると同時に、家庭へ持ち帰る機会も増えてきました。登下校の際、荷物が重くなりすぎないように、配慮していきます。

▽次の項目については、他の質問と比べ「あまりあてはまらない」や「あてはまらない」と答えている方がやや多い。

問6 「お子さんは、学校のことや友達のことを、家族によく話している」

(82.7%)

問7「お子さんはあいさつや正しい言葉遣いができ、思いやりや感謝の心が育ってきている」(85.9%)

問8「学校は、お子さんの学校での様子を伝え、いじめやトラブル等に耳を傾け『居場所のある学級づくり』に努めている」(85.9%)

児童アンケートの結果でも、「学校のことや友達のことなどを、家族によく話しますか」(84.0%)、「友達や先生、地域の人とあいさつをすることができますか」(88.1%)と、ほぼ同様の傾向でした。学校生活のことを家庭で話さないと不安に感じることがあると思います。そんな時は、遠慮なく学校へご連絡をいただけますと幸いです。子どもたちの居場所づくりにつきましては、教員が子どもの話やSOSを受け止める力を伸ばしていくよう努めます。また、ありのままの自分を出しても、安心して安全な大人であると感じてもらえるよう、日々の学校生活の中で強い信頼関係を築けるように子どもたちと接してまいります。

### 《自由記述欄より》

|  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・運動会や合唱フェスティバル、マラソン大会等、学校行事に力を入れていることへの感謝</li><li>・授業参観等、子どもの様子や変化を知る機会を増やしてほしい</li><li>・校外学習や行事を充実させてほしい</li><li>・いじめが起きた時は早急に対応してほしい</li><li>・コミュニケーション能力の育成</li><li>・子どもたちに挨拶をしても返ってこない</li><li>・PTA活動が負担にならないように改革してほしい</li><li>・部活動がなくなってしまうことへの不安</li><li>・心の教育を推進してほしい</li><li>・金融教育を継続的に行ってほしい</li><li>・学級ごとに授業進度が違うので学年で統一してほしい</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・タブレット端末を使っての課題の取組はとてもよいが、端末自体が重いので軽量化を検討してほしい</li><li>・タブレット端末を持ち帰る代わりに、教科書等は学校に置いていけるようにしてほしい</li><li>・タブレット端末を常に取り入れるのではなく、特性を生かせる時に使うとよい</li><li>・ITリテラシー向上に向けた教育を取り入れてほしい</li><li>・学校からのお知らせは、きずなネットやタブレット端末を活用し、ペーパーレスにつなげてほしい</li><li>・児童が教員に対してひどい態度をとっているのを目にした</li></ul> |
|--|--|

記述欄には、教職員への励ましや前向きなご意見・ご要望をいただきありがとうございました。

その一部を上に掲載しております。いただいたご意見・ご要望については、子どもたちのため、よりよい学校教育活動のために検討してまいります。また、検討した内容については、新年度の教育活動説明資料にてお伝えできればと考えております。今後もお気付きの点がありましたら、いつでもお伝えください。

これからも、学校、家庭、地域が連携して子どもたちを守り、育てていきたいと思っております。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。アンケートへのご協力ありがとうございました。